

# リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雪水対策作業		会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
工期	令和6年11月1日 ~ 令和7年3月31日		作成者	小瀬 裕之
作業名称	しみだし対策	作業手順書	作成年月日	令和3年2月4日
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	トラック、標識車、ミニロータリー		現場責任者	田澤 サイン
使用工具 機器 (大きなサイズ等は 具体的な寸法を 記す)	スコップ、スノーダンプ、足場(ミニロータリー積み降ろし用)、規制材		元請確認	
保護具	ヘルメット、フォッキ、安全靴、手袋、菅笛、黄旗		改正年月日	
免許・資格等 (免)(技)(特)(準 特)の区別を記す)	普通免許		作業順序	
作業人員 (当作業に關わる役 割と人員を全て記 す)	責任者1人、作業員4人、監視員2人			
作業手順 周知会 参加者	合計 7 名			
サイン (記録)				
	作業責任者(職長)	周知会実施日	1	事前調査
			2	準備作業
			3	作業開始連絡
			4	規制設置
			5	排雪作業
			6	規制撤去
			7	作業終了連絡
			8	後片付け

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対する周知
能	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対する対策の指示
性	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する対策の指示 1=関係者に対する周知

作業項目 (誰が)	内容 主なステップ	留意事項 作業のポイント	危険性・有害性の洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	危険性・有害性の除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)
事前調査(雪水巡回等)									
	作業箇所確認	作業必要箇所の拾い出し 危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	路肩の除雪状況							
準備作業									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	機械・道具の点検	日常点検により機械・道具 の動作の確認							
	作業箇所の確認	雪水本部で当日作業箇所 と規制簿の確認							
	積み込み	トラックにミニロータリー・道具 ・ガソリン・規制材を積み込む							
作業開始連絡									
	雪水本部にて作業開始連絡	規制簿を入れてもらい、低 速車・速度規制が入っているか 確認する。							
規制設置									
	路肩へ流入	路肩の積雪状況を確認	路肩へ流入する時に、雪の中に無理 やり突っ込みスタックする。	△	△	△	3		流入箇所の手前からハザード・回転等で注意喚起を行いながら減速し、路肩を確認して雪が多い場合は無理して入らな
	移動規制の設置	路肩に車を止め、トラックから 矢板・ラバコンを降ろし規制 を設置する。	規制を設置する時に、通行車両の接近 に気づかず、車にひかれる。	△	×	△	4		監視員は通行車両を注視し、通行車両接近時は早めに合図をし、素早く退避する。
排雪作業									
	ミニロータリーをトラックの 荷台から降ろす。	足場を使用しミニロータリー を低速走行で降ろす。	ミニロータリーを降ろす時に足場から 足を踏み外し転落する。	△	×	△	4		足場をしっかり確認しながら横で低速走行でミニロータリーを降ろす。
	"	ミニロータリーを降ろし終わっ たら、足場を片付ける。							
	作業場所へ移動	車両の接近を確認したら、 監視員は菅笛で合図する。							
	ミニロータリーで排雪	ミニロータリーで雪を路肩の奥 の方へ飛ばす。	雪をミニロータリーで飛ばす時に、 シュート方向を間違え、通行車両に あたる。	△	×	△	4		作業前にシュート方向を確認する。また、作業方向を変える時は一旦作業を止め、再度シュート方向の確認を行う。
	手元作業	ミニロータリーで作業できな いところは手元作業員の手 により除雪する。	スコップで雪を除雪している時に、 ミニロータリーに近づきすぎオガに巻 き込まれる。	△	×	△	4		作業間隔を5m程度離し、ロータリーの位置を確認しながら作業を行う。
	最終確認	責任者は路面状況を確認 し、必要であれば小袋を散 布する。							
	片付け	ミニロータリーについている 雪を圃地内にて除雪し、ト ラックまで回送する。							
	"	トラックに足場を設置し、ミ ニロータリーを低速走行で 積み込む。	ミニロータリーを積み終わったとき に、荷台から飛び降りけがをする	△	△	△	3		荷台から降りる時はステップを利用し、ゆっくりと降りる。
規制撤去									
	移動規制の撤去	移動規制の手順書通りに 規制を撤去する。							
	路肩から流出	後方確認を目標にて行い 現場を離脱する。							
作業終了連絡									
	雪水本部へ作業終了連絡	別の区間で作業をする時は、 規制番号を報告する。							
後片付け									
	洗車・給油を行い車両を 片付ける								

※ 作業ができなかった箇所は本部に連絡し、別の作業方法等を検討する。